

教育機関向け遠隔授業・プログラミング教育支援に関する活用事例紹介について

明星小学校

- 利用機器名：MESH
- 機器の活用状況（活用授業， イベント概要など）
【コンピュータークラブでの活用】 4～6 年
MESH の各センサーやボタンを活用してそれぞれが思い描くプログラムを作成した。
- 機器活用による効果・利点
センサーの種類（明るさ・人感・動き）がとても身近な体験をもとに考えることができるため、「〇〇がしてみたい」という発想を引き出すことができた。また、条件分岐や順次処理の観点でタブレット上で「つなぐ」という動作が気軽に行えるので、自動が思い描いた結果どおりに実行できずにストレスに感じてしまう場面がなかったように思える。
- 活用イベント・授業における利用者及び， 児童・生徒・学生の感想， 雰囲気等
「音を出したり、ライトを光らせたり自分が考えたことができるのが楽しい」
「友達のを見て、新しい方法にチャレンジしてみるのが楽しかった」
- 写真
卒業した昨年度の児童の掲載確認が取れないため、ありません。
- 機器活用における課題・難点
各自の資質能力を高めるためには、本体が児童全員分あることが必要不可欠だと感じた。タブレットと MESH を確保する所には時間と費用が掛かるため、その部分が難点